

## 研究機関名：東北大学

受付番号： 2013-1-149
研究課題名 高血圧・糖尿病・腎機能障害患者検体のインドール・フェノール・核酸誘導体等の尿毒症物質の再測定
研究期間 西暦 2013 年 7 月（倫理委員会承認後）～2018 年 3 月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 ） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 ） <input checked="" type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（尿、腹膜透析液 ）
上記材料の採取期間 西暦 2007 年 3 月～2013 年 6 月
意義、目的 高血圧・糖尿病・腎機能障害時における臓器障害・臓器虚血の程度を早期に検出する方法は現在無く、その確立と臨床への導入による早期診断と介入が必要である。我々は今日までの研究でインドール・フェノール・核酸誘導体が腎機能や高血圧に関連する可能性を見いだした。 そこで本研究では研究者ががこれまでの研究で今まで採取してきたサンプル中のインドール・フェノール・核酸誘導体等の尿毒症物質を再度 LC/MS 等により再度精密測定を行い臨床データとの比較を行い、それらのマーカーとしての有用性を確認する。
方法 LC/MS/MS 法を用いた各化合物の精密定量系によりインドール・フェノール・核酸誘導体を再測定する。
問い合わせ・苦情等の窓口 東北大学病院腎高血圧内分泌科 阿部高明 郵便番号980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1 TEL: 022-717-7163, FAX: 022-717-7168 e-mail: takaabe@med.tohoku.ac.jp